

富山とくすり Medicine in Toyama		配当学年	1～4年
		開講学期	前期・集中講座
		単位数	1
		単位区分	
担当教員	富山県立大学 教員	関連する 学習・教育目標	
授業の目標	くすりの歴史、製造、開発に関わる幅広い知識を習得し、くすりの働き（剤形、DDS、作用機序等）について理解を深める。		
学生の到達目標	① くすりの歴史、製造、分析、開発を理解し、その概要を説明することができる。 ② くすりの働き（剤形、DDS、作用機序等）についてその概要を説明することができる。		
授業計画	① ガイダンス：くすりの歴史と現状／中島 ② 有機化学でくすりを作る／小山 ③ 細胞とくすり／安田 ④ くすりのかたちと投与／福森 ⑤ 遺伝子とくすり／古澤 ⑥ 診断と創薬のための分析化学／大坂 ⑦ バイオ医薬品の製造と開発／河西 ⑧ 医療デバイスと微細加工／竹井		
キーワード	構造活性相関、酵素、微生物、製剤、薬物輸送、遺伝子、バイオ医薬品、オーダーメイド医療、遺伝子治療、極微量分析		
成績評価法	レポートによって評価する。		
成績評価基準	レポート（100%）		
教科書・教材参考書等			
関連科目・履修条件等			
履修上の注意事項や学習上の助言	講義日に資料を配付するので、授業後に復習し、理解の助けとすること。		
学生からの質問への対応方法			